

津川大介（2003 年卒）

留学施設 Department of Surgery, Division of Hepatobiliary Surgery and Liver Transplantation, Vanderbilt University Medical Center

留学期間 2011 年 9 月～2013 年 8 月

2011 年 9 月より 2 年間、米国テネシー州ナッシュビルにある Vanderbilt 大学の肝胆膵・肝移植外科で Prof.Seth Karp に師事し、リサーチフェローとして研究留学させて頂きました。私はマウスの大量肝切除モデルや、劇症肝炎モデル、遺伝子改変マウスを使って肝再生の研究をしていました。PI の Dr. Karp は移植外科医であり、移植センターの Director でありながら、ラボで基礎研究も指導しているスーパー外科医です。妻と 1 歳・3 歳の男の子 2 人を連れての家族 4 人でのアメリカ生活で、戸惑いや不安もたくさんあり、日々冒険でした。しかしながら、家族を大切にするアメリカの風土と日本で臨床をしているときよりも遥かに時間の融通がきくこともあり、とても充実した生活を送れたように思います。



Vanderbilt 大学キャンパス



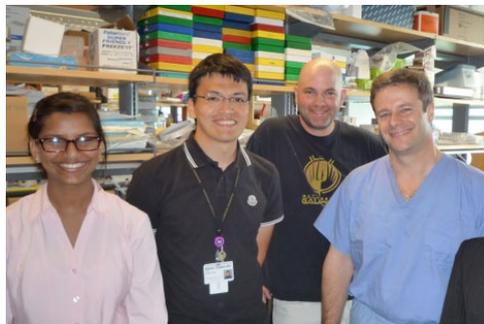
楽器屋やライブハウスの並ぶダウンタウンナッシュビル



Vanderbilt 大学病院と学内を巡回するシャトルバス



アパートとアパート内の共用施設



Karp Labo